

ここまでを、まとめると...

109-ン

① つめ. 平方根を利用する解き方

$$(1) \quad x^2 = 7$$

$$x = \pm\sqrt{7}$$

$$(2) \quad 3x^2 - 24 = 0$$

$$3x^2 = 24$$

$$x^2 = 8$$

$$x = \pm 2\sqrt{2}$$

$$(3) \quad (x-2)^2 = 9$$

$$A^2 = 9$$

$$A = \pm 3$$

$$x-2 = \pm 3$$

$$x = 2 \pm 3$$

$$x = -1, 5$$

109-ン

② つめ. 因数分解を利用する解き方

$$(1) \quad x^2 + 5x + 6 = 0$$

$$(x+3)(x+2) = 0$$

$$x = -2, -3$$

←  $x$  を 2 乗したら  $7$  になりました。では、2 乗する前の  $x$  はなんでしょう？

← “とりあえず”  $x^2 = 0$  の形にしてから平方根を考えるやり方

← ( ) の中を  $A$  に置きかえるやり方  
↓  
2 乗がとれたら  $A$  を元に戻す

因数分解をして式のかけ算になっているところを切り分けて、それぞれの方程式を解くやり方